

副 議 長 日程第15「議案第17号令和5年度松田町一般会計補正予算（第8号）」について、町長の提案説明を求めます。

町 長 議案第17号令和5年度松田町一般会計補正予算（第8号）。
令和5年度松田町一般会計補正予算（第8号）は、次に定めるところによる。
（歳入歳出予算の補正）第1条、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億259万6,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ58億2,736万4,000円とする。

2、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

（継続費の補正）第2条、継続費の変更は、「第2表 継続費補正」による。

（繰越明許費の補正）第3条、繰越明許費の追加は、「第3表 繰越明許費補正」による。

（地方債の補正）第4条、地方債の変更及び廃止は、「第4表 地方債補正」による。

令和6年3月5日提出、松田町長 本山博幸。

よろしく願いいたします。

副 議 長 町長の提案説明が終わりました。担当課長の細部説明を求めます。

参事兼政策推進課長 それでは説明のほうをさせていただきます。

初めにですね、4ページをお開きください。第2表です。継続費の変更における補正となります。款、土木費、項、道路橋梁費、事業名は町道19号線町屋踏切改良事業でございます。変更内容につきましては、令和5年度事業費の補正前、年割額の7,000万円に対しまして、補正後、年割額をですね、5,263万6,000円に変更する補正でございます。

続きまして、第3表、繰越明許費の追加補正でございます。1つ目でございます。1つ目、事業名、戸籍電算システム改修事業でございます。こちらにつきましては、県内市町村で同一的なシステムを使用していることもあり、国が示す全国統一した戸籍台帳システムの改修作業が翌年度へ繰り越しとなったため、ここで補正をするものでございます。

続きまして、事業名、新型コロナウイルスワクチン接種に要する経費でございます。こちらにつきましても、令和5年度末時点の残務処理分につきまして、国からの通達等により調整が整いましたので、一部ですね、令和6年度に繰り越して使用する補正予算となっております。

次に、土木費の地籍調査費におきましては、国・県のもので、補正予算を財源として活用し、事業を推進させるためにですね、ここで令和6年度に繰り越すための補正をするものでございます。

次にですね、教育費でございます。こちらにつきましても、松田中学校整備事業におきましては国の補助金等、いわゆる整備の計画に関する諸条件によりまして、改修工事、管理委託料及び改修工事、合わせて繰り越して使用する補正でございます。また、松田幼稚園整備事業におきましても、整備計画に伴う諸条件により、ここで追加補正として繰り越すものでございます。

続きまして、5ページですね、第4表でございます。地方債補正の変更でございます。こちらにつきましても、道路整備事業につきましても、町道19号線町屋踏切改良工事の完了に伴い、補正後では700万円を減額をし、補正後の限度額を2,130万円とするものでございます。

次に、防災施設等整備事業でございます。こちらは、小田原市消防松田分署土地購入事業の推進状況…進捗状況に伴い、当初予定よりですね、時間を要し、年度内の執行ができないため、ここで地方債を3,000万円減額をし、補正後の限度額を700万円とするものでございます。

また、教育施設等整備事業につきましても、松田中学校及び松田幼稚園の整備に伴いですね、ここで1億3,680万円を増額をし、補正後限度額を1億6,560万円とするものでございます。

次に地方債の廃止でございます。こちらにつきましても、起債の目的として、交通安全施設等整備事業でございます。限度額1億1,900万円、こちらは新松田駅南口駅前広場整備事業の進捗状況により起債を本年度廃止するものでございます。

それでは、12、13ページ、事項別明細書の2、歳入から説明をさせていただきます。

きます。初めに、款、項、目、地方交付税でございます。説明欄では普通交付税、こちらにつきましては、原資となる国税分の増額等に伴いですね、交付額が再算定をされまして、令和5年12月付で普通交付税額の額の変更決定がありましたので、その変更決定額12億6,016万円となるため、ここで4,602万4,000円を増額するものでございます。（私語あり）

分担金及び負担金、目、民生費負担金でございます。説明欄、保育所運営費負担金の現年度分110万7,000円、こちらにつきましては、小規模保育施設や民間保育所の利用実績に伴い、増額補正をするものでございます。

次に、児童福祉費の負担金でございます。説明欄、学童保育保護者負担金現年度分につきましては、こちら利用実績に伴いですね、143万2,000円を減額補正するものでございます。

続きまして、使用料及び手数料でございます。項、使用料、目、総務使用料、説明欄につきましては、行政財産目的外使用料でございます。204万2,000円を増額するものでございます。こちらは行政財産の貸付企業からのですね、いわゆる光熱水費分の増額に伴う増額補正となるものでございます。

次に、国庫支出金でございます。国庫負担金で、民生費国庫負担金、説明欄では障害者自立支援給付費等負担金。こちらは給付実績見込みにより2,023万6,000円を増額補正するものでございます。また、説明欄、障害者自立支援医療費負担金では、実績見込みにより175万2,000円の増額補正となり、障害児施設給付費等負担金では111万円の減額補正をするものでございます。こちらの事業につきましては、2分の1の補助事業となっているものでございます。

次に、節、児童福祉費国庫負担金でございます。説明欄、子どものための教育・保育給付費国庫負担金につきましても、実績の見込みにより393万円を減額補正するものでございます。

続きまして、節、保険基盤安定負担金、説明欄では国民健康保険保険基盤安定負担金の、こちらは保険者支援分の実績により90万4,000円を減額するものでございます。

続きまして、節、児童手当国庫負担金、説明欄では児童手当国庫負担金で

ございます。こちらにつきましても、実績に伴い721万3,000円を減額する補正となります。3分の2の補助事業となっております。

続きまして、目、衛生費国庫負担金、節、保健衛生費国庫負担金。説明欄、新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金でございます。こちらは利用実績によりですね、699万6,000円を減額補正するものでございます。

続きまして、項、国庫補助金、目、総務費国庫補助金、節、企画費国庫補助金、説明欄、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金、こちらは1,677万円を福祉事業や子育て支援事業関連に財源補正するためのものでございます。充当事業につきましては、タクシー初乗り料金の無償化事業に747万6,000円、こちらは当初の予算計上でございます。それと、子育て世帯物価高騰対策特別給付金事業、こちら補正2号でやった事業でございますが、そちらに929万4,000円を充当して、この2つの事業の充当分として1,677万円を補正するものでございます。

続きまして、民生費国庫補助金、節、障害者福祉費国庫補助金。説明欄では地域生活支援事業費補助金でございます。こちらの実績の見込みにより7万1,000円の増額補正となります。

続きまして、目、衛生費国庫補助金、節、保健衛生費国庫補助金、説明欄、新型コロナウイルスワクチン接種体制整備補助金でございます。こちらの実績に伴い136万7,000円を減額補正するものでございます。

続いて14、15ページになります。節、土木費国庫補助金でございます。こちらは社会資本整備総合交付金の道路・橋梁関連では、新松田駅南口駅前広場整備事業、町道5号線の進捗状況に伴い、3,080万円を減額補正するものでございます。

次に、説明欄の道路局所管補助金では、橋梁定期点検事業といたしまして156万5,000円、また道路新設改良整備事業の町道19号線、町屋踏切におきましては825万円、これは確定に伴い、ここで減額補正するものでございます。

続きまして、目、教育費国庫補助金、節、中学校費国庫補助金です。こちらは松田中学校整備事業における説明欄の学校施設環境改善交付金3,500万円、

同じく節、幼稚園費国庫補助金、松田幼稚園整備事業に伴う補助金として2,700万円の増額補正となるものでございます。

続きまして、款、県支出金でございます。目の民生費負担金、説明欄では障害者自立支援給付金等負担金でございます。こちらにつきましても、実績に伴う減額補正及び増額補正でございます。ここの主なものにつきましては、障害者…ごめんなさい。自立支援給付負担金につきましては、給付の実績により1,011万8,000円のここは増額補正になります。そして、障害者自立支援医療費につきましては、実績見込みにより87万6,000円の増額。そして、障害児施設給付費の負担金につきましては、55万5,000円、ここで減額補正をするものでございます。

続きまして、節、児童福祉費負担金の説明欄、子どものための教育・保育費給付金の県費でございます。こちらは給付費の実績見込みにより、115万4,000円を減額補正するものでございます。6分の1の補助事業となっております。

続きまして、節、保険基盤安定負担金につきましても、保険基盤安定の保険者分の減額分の実績に伴い、ここで説明欄にありますとおり、国民健康保険保険基盤安定負担金で321万7,000円を減額補正するものでございます。

節の児童手当負担金につきましても、実績に伴い128万3,000円を減額補正するものでございます。

次に、県補助金でございます。項、県補助金でございます。節、老人福祉費補助金、説明欄につきましては、地域医療介護総合確保基金事業費補助金でございます。こちらは事業の執行状況に伴い、ここで1,828万5,000円を減額補正するものでございます。

続きまして、節、障害者福祉費補助金、説明欄、地域生活支援事業費補助金では、実績見込みにより3万6,000円の増額補正となります。

次に、節、児童福祉費補助金の説明欄、小児医療費助成事業補助金につきましては、受診等の実績により197万2,000円の増額補正となります。こちらは2分の1の補助事業となっております。

続きまして、目、衛生費補助金でございます。節、水源環境保全・再生施策

市町村補助金でございます。説明欄では、河川・水路自然浄化対策推進事業費補助金でございます。水源環境保全・再生事業調査の確定に伴い、ここで610万円を減額補正するものでございます。この事業につきましては、10分の10の補助事業となっております。

続きまして、土木費補助金でございます。説明欄は地籍調査費補助金でございます。歳入の中で…ごめんなさい。622万1,000円の増額補正をするものでございます。

続きまして、款、財産歳入、項、財産運用収入、目、財産貸付収入、節、土地建物貸付収入等でございます。ここではですね、旧寄中学校の貸付事業者を決定をしたことに伴い、土地・建物合わせて141万8,000円の増額補正をするものでございます。こちらは2か月分の収入を見込んだものでございます。

続きまして、16、17ページでございます。項、財産売払収入、目、不動産売払収入、説明欄では町有地売払収入でございます。こちらは湯の沢地区の寄附地でございますものを売却により979万2,000円の増額の補正となります。

続きまして、款、項、寄附金でございます。目で一般寄附金、説明欄ではふるさと応援寄附金でございます。年間の見込み額における増収分でございます。2,000万円をここで増額補正するものでございます。

続きまして、目、節でございますが、特定寄附金でございます。説明欄ではまち・ひと・しごと創生寄附金でございます。新たに3件のですね、企業版ふるさと納税の寄附を頂きましたので、ここで90万円の増額補正を行うものでございます。

続きまして、款、繰入金、項、基金繰入金、目、財政調整基金の繰入れにつきましては、普通交付税等の増額に伴い、予算全体の財政状況を鑑みてですね、ここで5,000万円を減額の補正をさせていただくものでございます。

続きまして、目、教育施設整備基金繰入金では、松田中学校改修工事監理委託分と改修工事分、また松田幼稚園園舎改修の監理委託分及び改修工事等に伴う6,085万5,000円の増額補正をするものでございます。

続きまして、目、節で森林環境譲与税基金繰入金でございます。こちらは

333万3,000円の減額補正です。森林経営管理意向調査委託料がですね、経営管理における手順の見直し等に伴い、ここで同額を減額補正をするものでございます。

続いて、款、項でございます。町債でございます。目は土木費でございます。節、交通安全施設等整備事業債、こちらは新松田駅南口駅前広場整備事業の進捗状況に伴い、ここで減額補正をするものでございます。

また、節、道路整備事業債でございます。こちらは町道19号線町屋踏切改良事業につきまして、ここで確定に伴い、減額補正をするものでございます。

続きまして、目、消防債でございます。節、消防施設等整備事業債、説明欄につきましては小田原市消防松田分署土地購入事業につきまして、進捗状況等に伴い、ここで減額補正をするものでございます。

次に、目、教育債でございます。こちらにつきましては、松田中学校整備事業の部分で、7,620万円を増額補正するものでございます。また、松田幼稚園整備事業におきましても、ここで6,060万円を増額補正をするものでございます。

18、19ページになりますが、事項別明細書の3、歳出について説明をさせていただきます。初めにですね、款、総務費、項、総務管理費でございます。こちらは説明欄、職員給与費でございます。職員の異動等に伴い、ここで67万7,000円を減額補正するものでございます。

次に、減債基金積立金でございます。令和5年度の普通交付税の追加交付がございました。この算定におきまして、臨財債の償還金としてですね、追加分が交付されております。いわゆる1,757万8,000円がですね、今後の償還に合わせて減債基金に積み立てるというふうな形の交付でございます。それをもちまして令和6年度以降の償還に向けて減債基金に同額1,757万8,000円を積み立てるものでございます。

続きまして、款、総務費、項、総務管理費の目、財産管理費でございます。説明欄、公共施設等整備基金に3,000万円をここで積み立てるものでございます。今後の寄地域の活性化に向けた施設整備ほか、町有財産の維持管理に伴う

安定的な財源運営を進めるために、ここで3,000万円を追加で補正するもの
でございます。

続きまして、目の企画費でございます。説明欄、ふるさと納税管理経費で
ございます。先ほどの収入増が見込まれるため、ここで寄附増額収入のいろ
いな返礼品及び配送料その他の寄附募集に伴う委託料等々を含めまして、1,040
万円をここで増額補正するものでございます。

続きまして、説明欄は企業版ふるさと納税推進委託料でございます。こちら
につきましては、寄附希望企業へのですね、啓発を促すための委託事業とし
まして、今回啓発を受けてですね、寄附を頂くための成果報酬型の委託料をこ
こで58万3,000円増額補正するものでございます。

続きまして、電算管理費でございます。説明欄でございますが、事務用備品、
こちらはですね、一括町村会、いわゆるシステム組合による電算機器の購入を
入札をしましたところ、事務費の落札差金により、ここで164万6,000円を減額
補正するものでございます。

次に、項、選挙費、目、町議会議員選挙費でございます。説明欄、負担金補
助及び交付金でございます。こちらにつきましては、公費負担経費の利用実績
に基づき、ここで500万円を減額するものでございます。

続きまして、20ページ、21ページでございます。民生費、社会福祉費の目、
社会福祉総務費、説明欄では（４）地域福祉推進事業、地域福祉計画の策定に
伴い、ここです、一部職員、マンパワーでの実施によりですね、減額をす
るものでございます。

続きまして、節、繰出金でございます。説明欄、国民健康保険基盤安定制度
繰出金549万3,000円を実績により減額補正するものでございます。また、介護
保険事業特別会計繰出金につきましては、67万7,000円の増額補正で、こちら
は職員の異動に伴う職員給与費等の繰出金となります。

続きまして、目、老人福祉総務費でございます。こちらは地域医療介護総合
確保基金補助金として1,828万5,000円の減額補正をするものでございます。

続きまして、障害福祉費でございます。説明欄の障害者福祉計画策定業務委

託料につきましても、計画策定に伴う一部マンパワーの実施に伴いですね、215万5,000円を減額補正するものでございます。

続きまして、目、障害者福祉費、説明欄（3）障害福祉サービス等給付事業でございます。こちらの扶助費でございますが、4,196万5,000円、給付実績見込みにより増額を補正するものでございます。

説明欄（5）障害者機能訓練・社会参加支援の啓発事業の相談支援事業負担金につきましては、過去の実績のですね、等における精算分がここでありましたので、77万9,000円を増額補正するものでございます。

続きまして、項、児童福祉費でございます。説明欄（2）小児医療費助成事業の扶助費につきましては、利用実績により474万4,000円を増額補正するものでございます。

続きまして、目、児童措置費でございます。説明欄（1）保育所運営事業扶助費で、1,193万8,000円を利用実績に伴い、ここで減額補正するものでございます。

次に（3）児童手当事業でございます。こちらの実績に伴い、970万円を減額補正するものでございます。

続きまして22、23ページでございます。衛生費でございます。目、予防費、説明欄（1）新型コロナウイルスワクチン接種体制整備事業でございます。こちらは177万6,000円の減額補正となります。また、（2）におきましての接種事業につきましても、利用実績により699万6,000円の減額補正をするものでございます。会計年度任用職員給与費につきましては、ワクチン接種体制のですね、今後の整備事業の事務費として40万9,000円を増額補正、こちらはするものでございます。

続きまして、目、環境対策費でございます。説明欄（5）小田原市斎場事務委託料でございます。150万円の減額補正をするもので、主に電気料等の高騰を想定していたものですね、それ以下になったという状況のもとで、減額補正をするものでございます。

（8）河川・水路自然浄化対策推進事業でございます。こちら事業調査の

落札差金確定に伴い、610万円を減額補正するものでございます。

項、清掃費でございます。委託料の説明欄（４）廃棄物収集運搬委託料につきましても、実績の見込みにより、ここで200万円を減額補正するものでございます。

続きまして、農林水産業費でございます。目の林業振興費、説明欄、委託料でございます。先ほど歳入でちょっと説明させていただきましたが、森林の経営管理意向調査委託料におきまして、その管理における手順の見直しなどがありましたので、ここで同額の333万3,000円の減額補正をするものでございます。

24、25ページになります。土木費でございます。目、土木費、土木総務費、説明欄、道路台帳補正事業委託料につきましては、事業確定に伴い、ここで262万7,000円の減額補正をするものでございます。

また、説明欄（３）地籍調査費につきましては、中央地区及び河内地区の測量等に伴う増額補正として、946万円の補正をするものでございます。

続きまして、目、道路新設改良費の説明欄では、町道19号線に伴いですね、改良の事業費確定に伴い、ここで1,736万4,000円を減額補正するものでございます。

続きまして、説明欄、橋梁維持費の目の説明欄でございます。こちらは橋梁点検の委託でございます。事業確定に伴い、232万円の減額補正をするものでございます。

続きまして、項、都市計画費でございます。こちらにつきましては用途地域見直しに係る図書の作成業務委託や、第8回の線引き見直しに係る図書策定業務など、これらの確定に伴いですね、総額485万7,000円を減額補正するものでございます。

また、項、都市計画費、目、都市計画総務費の委託料の説明欄、新松田駅北口再開発事業支援及び設計業務委託につきましては、事業費の確定に伴い、400万円を減額補正するものでございます。

またですね、26ページ、27ページにわたりますが、新松田駅周辺整備基金の積立てとしてですね、ここで3,000万円の補正をさせていただきます。今後の

ですね、見込まれる財政需要を見据えてですね、ここで積み立てる補正をさせていただくものでございます。

続きまして、都市計画費でございます。こちらの説明欄、新松田駅南口駅前広場（町道5号線）の委託料でございます。また、新松田駅の建物・工作物の委託料、公有財産の購入の用地買収の費、また補償補填及び賠償金の物件損失補償費等々、事業の進捗状況に伴い、ここで全て減額補正をさせていただくものでございます。

次にですね、項、消防費でございます。こちらは説明欄、一般事務経費でございますが、消防広域化における足柄消防松田分署の土地購入の調整に時間を要したためにですね、今回年度内の執行ができなため、令和5年度に計上していた8,000万円をここで減額補正するものでございます。

また、負担金補助及び交付金につきましては、小田原市消防本部のですね、予算執行状況や事業完了等に基づく精算分に伴い、事務負担金を264万円を減額補正するものでございます。

次に教育費でございます。款、教育費、項、中学校費、目、松田中学校費、説明欄（1）学校管理経費におきましては、卒業記念品といたしまして、70万1,000円を補正するものでございます。

また、説明欄の（1）松田中学校整備事業に伴う工事監理及び工事の改修事業におきまして、1億5,233万9,000円をここで増額補正するものでございます。

また、目の松田幼稚園費におきましても、説明欄（4）施設整備事業に伴う事業費として、ここで1億731万6,000円の増額補正をするものでございます。

28、29ページにおきましては、公債費の利子でございます。こちらは650万円の減額補正をするものでございます。町債の利子償還に関する経費につきましては、当初予算でですね、新たに起債をする事業などを予定どおり全て借入れた場合で試算をしておりました。また、利率につきましても2%程度で試算をしておりましたが、松田小学校整備事業などの利子、また臨財債の利率の変更などにより低い利率になったためですね、借入れができたなどにより、ここでその残額分の減額として650万円を補正するものでございます。

予備費につきましては、ここで4,990万7,000円を増額をし、補正後の合計は8,417万8,000円とするものでございます。

続きまして、30ページから33ページにつきましては給与明細書、そして34ページに継続費の調書とですね、地方債の調書を添付させていただいております。また、35ページから38ページまでにつきましては、今回の補正に伴う工事内容の説明資料となっておりますので、よろしくお願いをします。

以上で一般会計補正予算（第8号）につきまして、御審議のほどよろしくお願いをいたします。

副 議 長 担当課長の細部説明が終わりました。ここで暫時休憩いたします。休憩中に昼食を取ってください。1時30分から再開いたします。 (12時08分)

副 議 長 休憩を解いて再開します。 (13時30分)
担当課長の細部説明が終わっておりますので、これより質疑に入ります。
質疑ある方。

9 番 井 上 何点かですね、補正予算の中で質問させていただきたいと思います。

1点目ですね、収入の17ページ、先ほど説明されたんですけども、ちょっと早かったのですよね、メモができませんでしたので、17ページの町有地売却収入979万2,000円ですね、これはどの土地のことなのかということをお願いをしたいと思います。

あとですね、19ページ、中段に積立金の中に公共施設整備基金積立金3,000万円ございます。公共施設のこの3,000万円を積み立てた際のですよね、現在高とといいますか、が幾らになるのか。

あと、この公共施設整備計画の中では、この基金は最初の1回だけの積み立てというふうな説明があったかと思いますが、今後どのようにこの3,000万円を対応されていくのかの説明をお願いをしたいと思います。

あとですね、歳出のほうで、27ページ、新松田駅南口駅前広場整備事業で1億5,520万円の減額ということですか。これも毎年ですね、この時期に補正で補正減をされていると思いますが、その進捗状況とといいますか、どういった理由でここで減額をされたのか、発表できる範囲で結構ですので、お願いをしたい

と思います。

あとですね、同じページの中段の消防費、常備消防費の中で、用地買収費8,000万円の減額補正です。これもですね、同じくどういった理由で用地買収契約が成立できなかったのか、分かる範囲でお願いをしたいと思います。

以上、よろしく願いをいたします。

総務課長 井上議員の御質問にお答えさせていただきます。まず歳入の町有地売却でございますが、こちらのほうにつきましては、一番大きいのがですね、寄の湯の沢の昔の温泉跡地というところでございます。そちらが314平米でございます。あと、中丸児童公園の近くに昔の赤道、要は使っていない赤、認定外の廃道を一部売却しております。これが5.56平米。それからもう1点が、やはり惣領の町屋の観音道下のほうなんです、やっぱり水路、廃水路、もう使っていない昔の廃水路敷が12.26という、この3筆でございます。

続きまして、公共施設の関係でございます。19ページでございます。こちらの今、補正予算を計上しております、3,000万。こちらの3,000万を含めると、1億7,600,409万になります。1億7,640万9,000円ですね。

それから、公共施設基金については、1回だけの積立てという話ではなく、その都度、町財政のほうで余裕があればその都度、見直しの中で積み立てられるときに積み立てるという形で御説明をさせていただいたと思います。取りあえず、すみません、その2点は以上でございます。

まちづくり課長 私のほうは、3点目、27ページの新松田駅南口の補正減額についてでございます。用地の交渉等をしているという中での説明が続いているわけでございますが、本年度も粘り強く、また積極的に交渉させていただいたんですけども、理由といたしましては、交渉がまとまりませんでした。ということでございます。交渉の中身については、交渉事ですので控えさせていただきます。以上です。

総務課長 同じく消防費、用地費でございます。こちらのほうもですね、契約に向けていろいろと交渉はさせていただいておりませんが、内容についてはちょっと控えさせていただきますが、交渉に至らなかったのも、今回減額補正という形に

させていただいております。以上です。

9 番 井 上 ありがとうございます。じゃあ、ページ、歳入のほうのですね、ページ19の公共施設基金の積立金3,000万円、これは特に特定の公共施設に充てるということではなく、積立金を増やして将来の公共施設整備に充てるという考え方だというふうに理解をしました。

あと、27ページのですね、南口駅前広場整備の減額補正分、交渉がまとまらなかったということでもありますけれども、6年度当初予算のほうで計上されているというふうに理解していますが、見込みがあれば、6年度での契約見込みがあるのかないのかも分かればですね、教えていただきたいと思います。

同じく、その下の消防費の8,000万円の減額部分は、これも当初予算に計上されていると思いますが、どのくらいの時期でですね、契約が締結できるのか。そういった見通しが分かればですね、教えていただきたいと思います。

まちづくり課長 1点目の南口の件で、新年度の予算の関係についてお問合せがございましたけども、しっかりと交渉して、努めてまいりますということを意思表示させていただきます。以上です。（私語あり）交渉事ですので、努めさせていただきます。以上です。

総務課長 消防用地についても、まちづくり課長と同じになってしまうんですが、交渉事なので、いつまでというお話はなかなかできないところでございます。鋭意努力して、頑張っているところでございますので、しかるべき時期に報告ができるように頑張っておりますので、よろしく願いいたします。

9 番 井 上 ありがとうございます。3点目…4点目の消防のほうはですね、前回もやはり消防会議等のタイミングでですね、その辺は各小田原市消防との提携をしている市町村の中での発表があるというふうなことを聞いたと思います。その辺のですね、小田原市消防における全体会議ですか、そういった中でのスケジュールの中で公表できる時期等があればですね、その辺も併せて教えていただきたいんですけど、いかがでしょうか。

安全防災担当室長 お答えします。小田原市消防とは過去にこの件については調整して話を進めています。また、2市5町の担当のところでは、その中で情報を共有している

ところであります。以上です。

9 番 井 上 分かりました。多分そういった会議のですね、タイミングというのがあって、前日もその会議で発表できる形であればね、そこに合わせて議会のほうにもお知らせをいただけるというふうなね、回答を頂いたと思います。今回もたしか秋ぐらいがそういった会議があるということですので、その前あたりにはめどがつくんじゃないかなというふうに勝手に考えますが、そういったことでよろしいでしょうか。

総 務 課 長 先ほどお話しさせていただきましたとおり、交渉事です。議員がおっしゃるように、できればそういうタイミングでやりたいとは思っておりますが、相手のあることをございます。鋭意努力して、頑張っていきたいと思っておりますので、その点の旨、御理解いただければと思います。以上です。

9 番 井 上 ありがとうございます。終わります。

副 議 長 ほかに。

8 番 田 代 補正予算書17ページをお願いいたします。一般寄附金、ふるさと応援寄附金、これにつきまして、当初1億1,000万円、当初予算で見ていたものが、今回200万増えて…2,000万ですか、1億3,000万と。その下の企業版のふるさと納税、この寄附金については、当初が10万で見ていたのが90万と、100万円になったと。非常に町税が減少する中で、一つは明るい話題かなと考えております。この増えた要因、それが1点です。

それとあと、説明のときに、企業のほうは3件増えた。これについて、包括協定とかそういうのをされているんで、そういった企業が増えたのかなというふうに感じたんですけども、この増えた要因ですね、あとは企業の内容。それが1点目です。

それと関連して、19ページをお願いいたします。ふるさと寄附金のところで。これについても当初、572万です…あ、5,720万が今回1,040万補正して6,760万になっています。これについては大体半分返しですよ。が目安ということで、大体50%ぐらいなんですけれども、その下の企業版ふるさと納税は6割ぐらいなんですけれども、この辺はどういった関係で割合が違うのかなと

というのが1つ目の質問です。

次に、25ページをお願いいたします。中段です。地籍調査委託料、946万補正しております。これについて、当初予算1,416万8,000円でした。合計で今回2,362万8,000円になって、それで繰越明許で1,243万見てられるんですけども、今までこういったケースって、あまりなかったと思うんですよね。当初、ドーンと例えば2,000万とか1,500万の予算を見て、その年度で終わりになってたと。ところがここにきて946万、結構大きい金額ですよ。67%ぐらい増えているのかな、全体のあれで。この増えた要因です。この2点について、よろしくをお願いします。

参事兼政策推進課長

まず1つ目のふるさと応援寄附金が2,000万円ということで、予算額が1億1,000万でございました。2月末までの段階で1億2,700万円ということがございまして、今回2,000万円の増額をし、補正をしたものでございます。伸びた主な要因につきましては、そうですね、やっぱりゴルフ場が今、3件やっております。その伸び率が非常に高かったことと、あと町独自の地ビールがございまして、その伸び率も非常に高いということがございます。なので、補正後についても、さらに歳入が伸びるのではないかなというふうには感じているところでございます。

あと、2つ目のですね、企業版のふるさと納税の寄附が伸びていると。これはちょっと、一般質問でちょっと答えたんですけども、包括連携事業者にもいろいろPRをしているんですけども、そこではない、新たな企業さんがですね、やっぱり町の魅力とか町の事業に対して、一緒に社会貢献をしていきたいというような事業が今回3件か、増えております。なので、引き続きですね、そういうところに努めていきたいというふうに考えてございます。

あと、歳入のほうの企業版ふるさと納税の推進委託料でございます。こちらはですね、その寄附額について何%というようなことがございます。今回この58万3,000円につきましては、1事業者さんが契約上では10%、10万円の10%、それと60万円の寄附がありました。その事業者さんと契約している委託事業者さんは20%でございます。今後見込まれるものを含めまして、そこは20%を

見込んでおりますので、その3つを含めると58万3,000円というような形で今、計上しているところでございます。以上です。

まちづくり課長 25ページ、地籍調査に関連する御回答となります。こちらの予算でございますけれども、なぜこの3月というこの時期にというような趣旨かと思えます。1つとしてですね、大きい理由の1つを述べさせていただきますと、地籍調査事業、国・県の補助金を頂戴してやっております。割合がですね、補助率4分の3ということで頂戴をしております。ただ、いろいろな補助金であるようにですね、補助率はそうであっても、国・県の予算の中でですね、内示率というのが大分落ちているという状況がございました。そのような中でですね、令和5年度に関しても8割程度ですね、内示率がこういった状況になっていましたので、いろいろな相談というか、した中でですね、今回国・県のほうの補正の中で、100%内示率が望めることがあるというところにエントリーをさせていただいているものでございます。補正予算書の4ページのほうにも繰越のほうで御提案をさせていただいておりますが、実質といたしましては新年度において内示率100%でやらせていただきたいと、こういう内容でございます。

8 番 田 代 まず1点目のふるさと納税の関係なんですけれども、非常に明るい材料なんでね、いろいろメニューを増やして、少しでも、町税が減ってますのでね、財源として御尽力いただければと思います。説明については全部理解いたしました。ありがとうございます。

2点目の地籍調査の関係なんですけれども、これについては私の記憶だと25年から30年ぐらい前に始まったときに、50年かかるだろうと、そんな話を聞いてました。今、進捗状況、どのくらいまで行ったでしょうか。分かったら結構です。これは急な質問なので。

まちづくり課長 地籍調査事業、やはり人が多く住んでいらっしゃるところを中心に、いわゆる市街化区域を中心にやっております。198ヘクタールある中でのですね、おおむね半分ぐらいまでできております。最近、大体7ヘクタール程度を進めていくような形がありますので、あと15年、もうちょっとぐらいかなということで見込んでおります。以上です。

8 番 田 代 回答ありがとうございました。町屋から始まって、店屋場、神山、それで河内、中央、そういう感じで動いてきているということによろしいですかね。それと、これから残りは西に向かっていく。または市街地に向かっていく。それで残り50%が終了すると、こんな考えによろしいですかね。

まちづくり課長 おおむねそのとおりで結構でございます。

8 番 田 代 終わります。ありがとうございました。

副 議 長 ほかにはございますか。

質疑ございません…ないようでしたら、この辺で質疑を打ち切りたいと思いますが、御異議ございませんか。

(「異議なし」の声多数)

異議なしと認めます。質疑を打ち切ります。討論に入ります。

(「省略」の声あり)

討論なしとのお声ですが、討論を省略して採決を行って異議ございませんか。

(「異議なし」の声多数)

異議なしと認めます。討論を省略し、採決を行います。議案第17号令和5年度松田町一般会計補正予算(第8号)について、原案のとおり決することに賛成の方の起立を求めます。

起立全員であります。よって、本案は原案のとおり可決されました。